

提供日 2011/10/06
 タイトル RSウイルス感染症が増えています
 担当 危機管理部 危機報道監
 連絡先 危機政策課（調整班）
 疾病対策課（感染症対策班）
 TEL 054-221-2456
 054-221-2986



危機管理情報

「RSウイルス感染症」が増えています

1 要 旨

乳幼児の代表的な呼吸器感染症であるRSウイルス感染症は、かぜ症候群として毎年冬季に流行しています。

全国的には2004年以降の同時期の発生数としては最も多い状態が続いており、本県でも発生数は前週の全国平均を上回りましたので、一層の注意をお願いします。

（10月6日集計）

	第35週 (8/29～9/4)		第36週 (9/5～9/11)		第37週 (9/12～9/18)		第38週 (9/19～9/25)		第39週 (9/26～10/2)	
	患者数	定点当り	患者数	定点当り	患者数	定点当り	患者数	定点当り	患者数	定点当り
全国	1,242	0.40	1,321	0.42	1,408	0.46	1,336	0.43	10月11日 公表予定	
静岡	19	0.22	34	0.40	24	0.28	16	0.19	48	0.56

2 症 状

- ・乳幼児の半数以上が1歳までに、2歳までにはほぼ全員が感染します。
- ・4～5日の潜伏期を経て、鼻汁、咳、発熱などの上気道症状が現れます。
- ・発熱は38～39度くらいになります。
- ・1歳以下の乳児では、重症化して気管支炎や肺炎になることがあります。

3 予 防

- ・外出した後の手洗いとうがいを徹底してください。

4 小さなお子様をお持ちの保護者の方へ

- ・このウイルスは感染力が強く、免疫ができにくいいため、再感染を繰り返します。
- ・お子様にたんが詰まったりのどが鳴るなどの症状が見られたら、早目にお近くの医療機関を受診させてください。